



八高新時代!! 君も挑戦、八高で三刀流!!

「知の泉」に「緑の風」吹く

令和5年7月13日(木)

兵庫県立八鹿高等学校

校長 山本 宏治

5

人の幸福について、考えてみませんか。

「こころで見なくちゃ、ものごとはよく見えない。だいじなものは目には見えないんだよ。」これは、「星の王子様」で知られるフランスの作家、そして飛行機の操縦士でもあった、サン＝テグジュペリの言葉です。彼はまた次のような言葉も残しています。

「本当の贅沢というものは、たったひとつしかない。それは人間関係に恵まれることだ。」

また、京都大学の元総長、山極壽一（やまぎわ じゅいち）先生は、霊長類・人類学者であり、ゴリラ研究の世界的権威です。「スマホを捨てたい子どもたち」という本の中で、次のように述べておられます。

「人間は、一人だけで幸福になることはありえません。仲間（家族を含めて）との間につくられた信頼関係の中にしか、人間の幸福はありません。人類は進化の過程で信頼関係を結ぶ仲間の数を増やし、社会の力を向上させてきました。その過程で人間は芸術、工業、農業、科学技術など、さまざまなものを生み出してきました。それらを生み出した先に、より多くの仲間と信頼関係を結ぶことが幸福につながるという確信があったのでしょうか。」

家族や仲間との信頼関係の中にこそ人間の幸福はある。

学校もまた、信頼関係を結び、深める場所です。共に喜び涙することもあれば、共に悔しくて泣くこともある。奇跡のように出会った仲間と絆を結び、信頼関係を育て、ともに成長できるかけがえのない場、それが学校なのですね。